

2017年7月19日
コ マ ツ
N T T ド コ モ
S A P
オ プ テ ィ ム

報道関係者各位

建設生産プロセス全体をつなぐ新プラットフォーム「LANDLOG」の 共同企画・運用を決定

コマツ（代表取締役社長：大橋徹二）、株式会社NTTドコモ（代表取締役社長：吉澤和弘、以下、NTTドコモ）、SAPジャパン株式会社（代表取締役社長：福田譲、以下、SAP）、株式会社オプティム（代表取締役社長：菅谷俊二、以下オプティム）は建設業務における生産プロセスに関する、土・機械・材料などのあらゆる「モノ」をつなぐ新プラットフォーム「LANDLOG（以下、ランドログ）」を2017年10月に建設事業者向けに提供開始することをめざし、4社共同で企画・運用することに本日2017年7月19日に合意いたしました。

なお、本件による各社の当期の業績への影響は軽微です。

1. 建設業界が抱える課題

国内の建設業界では、技能労働者約340万人（2014年時点）のうち、1/3にあたる約110万人が今後10年間で高齢化等により離職する可能性が高いことが想定されており¹、労働力不足が大きな課題になっています。各企業は生産性向上を目的とした測量、施工、検査等の建設生産プロセスのICT化を進めていますが、建設生産プロセスには様々な専門を有する複数の工事事業者が携わるため、各種データは事業者毎に管理されており、建設生産プロセス全体を一元管理し最適化する上で有機的に活用されていない現状があります。また、生産性だけではなく現場の安全性を向上させるには、建設生産プロセス全体のデータの収集と一元管理するプラットフォームが有効であるといえます。

2. 新プラットフォーム「ランドログ」の狙い

コマツのIoTの取り組みを長年支えてきたNTTドコモ、SAP、オプティムは、上記課題と社会的ニーズに共通の認識を持ったため、建設生産プロセス全体のIoTの基盤となる新プラットフォームの企画・運用を4社共同で行うこととしました。

現在、コマツが建設現場向けに展開するソリューション事業「スマートコンストラクション」で運用しているプラットフォーム「KomConnect」は、施工現場毎の建設生産プロセス全体の情報を収集し蓄積、解析する機能をもつ層と、プラットフォームに蓄積されたデータを活用して生産性向上及び現場の安全に寄与するアプリケーションを提供する機能をもつ層の2層で構成しています。このうち、情報の収集・蓄積・解析の機能については、4社で企画・運用するランドログにより、施工会社などの要望に応じて様々なアプリケーションプロバイダーにデータを提供していきます。従来のKomConnectは建設機械による施工プロセスを中心に構築されたプラットフォームであるのに対し、ランドログは建設生産プロセス全体を包含する新プラットフォームです。今後、コマツは、KomConnectの一部の機能を発展的にランドログに委譲し、ソリューションアプリケーションを提供するプロバイダーの1社として建設現場の課題解決に集中して取り組む予定です。

新プラットフォーム「ランドログ」に建設生産プロセス全体のあらゆる「モノ」のデータを集め、そのデータを適切な権限管理のもとに多くのプロバイダーがソリューションアプリケーションを提供し、建設現場を支える多くのユーザーにそれを利用頂くことで、安全で生産性の高い未来の現場の実現を加速させていきます。

¹ 出所：一般社団法人日本建設業連合会「再生と進化に向けて～建設業の長期ビジョン～」(2015年3月)を基にコマツが推計

ニュースリリースに記載されている情報は発表時のものであり、予告なしに変更される場合があります。

【概念図】



3. 各社の役割

各社それぞれの強みを持ち寄り、プラットフォーム事業の創出・進化に取り組む。

1) コマツの役割

- 変化する地形の3次元測量に関するノウハウの提供
- 建設生産プロセスへの投下資本（機械、人、資材等）の可視化に関するノウハウの提供

2) NTTドコモの役割

- LTE・LPWA・5Gなど無線通信に関するノウハウ・サービスの提供
- IoT等のソリューション構築とデータ収集・可視化・分析に関するノウハウの提供

3) SAPの役割

- デザインシンキングとSAP Leonardoによる新プラットフォームビジネスの支援

4) オプティムの役割

- AI・IoT及びCloud IoT OS活用等に関するノウハウの提供

4. アプリケーションプロバイダーについて

アプリケーションプロバイダーは、建設生産プロセス全体の安全、生産性を向上させるため、新プラットフォームに蓄積された様々なデータを用いて、アプリケーションを開発し、施工会社をはじめとしたユーザーに提供します。今後、より多くの新規プロバイダーの参入を働きかけていきます。

以上

ニュースリリースに記載されている情報は発表時のものであり、予告なしに変更される場合があります。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
コマツ コーポレートコミュニケーション部 広報グループ TEL: 03-5561-2616 FAX: 03-3505-9662 URL: https://home.komatsu.jp/	NTTドコモ 広報部 TEL: 03-5156-1366 FAX: 03-5501-3408 URL: https://www.nttdocomo.co.jp/
SAPジャパン 広報 TEL: 03-6737-3880 FAX: 03-6737-3320 URL: www.sap.com/japan	オプティム インダストリー事業本部 マーケティング広報担当 TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560 URL: https://www.optim.co.jp/

<各社概要>

コマツ	
会社名	株式会社小松製作所
代表者	代表取締役 社長（兼）CEO 大橋 徹二
所在地	東京都港区赤坂 2-3-6
資本金	678 億 70 百万円（2017 年 3 月 31 日現在）
営業開始日	1921 年 5 月 13 日
従業員	単独 10,371 名、 連結 47,204 名（2017 年 3 月 31 日現在）
主な事業内容	・ 建設・鉱山機械、ユーティリティ（小型機械）、林業機械、産業機械等の製造・販売事業

NTTドコモ	
会社名	株式会社NTTドコモ
代表者	代表取締役社長 吉澤 和弘
所在地	東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー
資本金	9,496 億 7,950 万円（2017 年 3 月 31 日現在）
営業開始日	1992 年 7 月 1 日
従業員	単独 7,609 名、連結 26,734 名（2017 年 3 月 31 日現在）
主な事業内容	・ モバイル通信事業 ・ スマートライフ事業

ニュースリリースに記載されている情報は発表時のものであり、予告なしに変更される場合があります。

SAP	
会社名	SAP ジャパン株式会社
代表者	代表取締役社長 福田 謙
所在地	東京都千代田区麴町 1-6-4
資本金	36 億円
営業開始日	1992 年 10 月
従業員	SAP ジャパン 1,100 人、SAP SE 85,000 人 (2017 年 3 月)
主な事業内容	・ コンピュータソフトウェアの開発販売、教育ならびにコンサルティング

オプティム	
会社名	株式会社オプティム
代表者	代表取締役社長 菅谷 俊二
所在地	東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 21 階
資本金	417 百万円 (2017 年 7 月 1 日現在)
営業開始日	2000 年 6 月 8 日
従業員	152 名 (2017 年 4 月 1 日現在)
主な事業内容	・ ライセンス販売・保守サポートサービス (オプティマル) 事業 (IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

ニュースリリースに記載されている情報は発表時のものであり、予告なしに変更される場合があります。